

年中組

身体を思いきり動かすことが大好きな年中組は、あそびまつりで「はしりっこしたい！」と目を輝かせながら言っていました。どんなはしりっこにしたいか聞いてみると、「まっすぐ」「ぐにゃぐにゃ」「三角」「四角」「行って返ってくる」などと色々な案ができました。

まっすぐはしりっこ

まずはまっすぐで走ってみることになり、何をスタートやゴールの目印にするかという話になりました。

縄、コーンが出ましたが、「縄やったらぐにゃって曲がりそう。」「コーンがスタートやったら蹴飛ばしてこけそう。」などという意見が出て、「細いフープはどう？」という意見に「それいいね。やってみよう！」となりました。自分達で道具の配置を考えながら準備し、一直線にひたすら全速力で走りました。思いきり走り終わった後、

「もう一回走りたい〜！」という声があがりました。2回目は、Aちゃんが「よーい、どん！」の掛け声を言うてくれることになり、お友達がフープに入ったことを確認し、1回ずつ丁寧に掛け声をしてくれました。



ぐるぐるはしりっこリレー・チーターリレー (いろいろな名前が出ました。)

こんどは、「もっと走りたい!」「リレーをしたい!」「何か持ってしたい!」「勝ちとか負けとかない!」という意見の下、簡単なリレーをして遊びました。

「何を持って走る?」という問いかけに、まず出てきたのがフラフープです。しかし、「フープは大きすぎて走りにくい。」「友達に当たりそう。」などという意見が出ました。そこでひらめいたように「ちっちゃなフープだったらいいんじゃない?!」というアイデアが出てきました。また、親子運動遊びでの引き続きで「大玉は?」と聞いてみると、「大玉は大きすぎるなあ。」「前にやったから違うのでしたい。」とのこと。

そこで、もう少しサイズの小さなボールを使用することになりました。「ボールは大玉と形が似てるから一緒の仲間やな。」と言っているのが可愛かったです。

今回したあそびは、勝ち負けはなく持っている物をバトンにして次の人に渡していき、審判の終了の合図が鳴るまでひたすら走り続けバトンを繋いでいく遊びです。

運動機能が発達し、身体を動かすことに喜びを感じるようになってきた年中組の子ども達にはぴったりの遊びで、



走っている表情はとても生き生きとしていました。

また、自然と友達を応援する姿も、仲間を思いやる気持ちが育っているのだと感じました。

たくさん身体を動かして遊んだ年中組さんのかけっこは、どのような遊びになるのでしょうか。

お楽しみに…☆